

## NPO 法人みどりのゆび2024年度通常総会議事録

1 日 時 2024年9月7日(土) 午前10時～12時

2 場 所 鶴川ポプリホール 3階会議室

3 開 会 神谷事務局長

4 出席状況の報告 事務局より報告

○ 正会員数	85名	当日の出席者	13名
		委任状	43名
		書面評決(賛成)	6名
		合 計	62名

定款26条に基づき過半数以上の出席を確認し、総会が成立していることを報告。なお、書面開催による理事会において総会への議案提出について承認された旨を報告。

5 議長の選出

○ 定款第25条により、出席した正会員から選出する。慣例により理事長を議長に選任することについて諮り承認を得る。

6 議事録署名人の選任

○ 理事より 永島さん、小林さんを選任、了承を得る。

議事録署名人:永島直之、小林道正

7 理事長あいさつ 高見澤理事長より挨拶

8 審議事項 以下議長の議事進行により議事を進める。

議案第1号 2023年度事業報告

議案第2号 2023年度決算及び監査報告

議案第3号 2024年度事業計画

議案第4号 2024年度予算

9 議事の経過の概要及び議決の結果

下記議案について審議された。

(1) 第1号議案・第2号議案の審議

第1号議案と第2号議案は関連しているので、一括上程のうえ審議したい旨述べ、異議なく承認されたので、一括して上程し、事務局より議案の説明を行う。

物品等販売事業収益(マップ販売)が半減しており、その原因は、初版から15年を経過していること、スマートフォン等デジタルツールの浸透によるマップの代替が出現していることの報告があった。収益を安定させるには、マップに代わる新しいコンテンツの育成が急務との説明があった。

第1号及び2号議案への質疑の概要は以下のとおり

Q1 活動を告知して行く方法は、HPと会報中心と思われる。会報は内容が充実しており、大変読み応えがある。更なる広報活動をすすめて行き、参加者、会員を増やしていくために、わかり易いチラシを制作して様々な自治体関連の窓口に配架していくことはどうか？

A1 ご指摘のとおり現在の広報活動は、HPと会報中心であり、フットパス参加者も1回あたり15名程度です。多くの参加仲間を増やして行く方法としてHPの情報発信の回数を増やしていくとともに分かり易いチラシの制作を検討していきたいと考えます。

Q2 若い世代への情報発信も重要と考える。SNSの活用についてどう考えるか？

A2 現在は、HPの活動報告、掲示版を利用している。Facebook でアカウントを持ち投稿も行っているが効果は今ひとつである。会員の家族など若い人の力を借りるのも1手かと思ます。

以上のような質疑を行い、議長より第1号議案と第2号議案、監査報告書の承認を諮ったところ異議なく承認された。

## (2) 第3号議案・第4号議案の審議

第3号議案と第4号議案は関連しているので、一括上程のうえ審議したい旨述べ、異議なく承認されたので、一括して上程し事務局から議案の説明を行う。

第3号議案と第4号議案に関する質疑応答は以下の通りである

### Q1 議案第3号 (1)事業 ⑤の補足説明をしてほしい

A1 鶴川地区は駅前の再開発が行われ、今後活性化していくエリアと考えます。特に能ヶ谷、岡上などには魅力的なコンテンツが存在します。その一つが「みんなの古民家」です。古民家でのイベント、貸出、周辺物件も含めた民泊事業には外国からも多くのツーリストが集まっています。検討の余地は沢山ありますが、特別感のあるツアーを企画したり、珍しいお土産を販売したりするなど新しい事業を検討していきたいと考えます。

以上のような質疑を行い、議長より第3号議案と第4号議案の承認を諮ったところ異議なく承認された。

これをもって審議事項はすべて承認されました。

## 10 その他報告事項及び意見交換

出席者全員からの一言コメントを含め、意見、提案、それぞれの会での活動など発言していただき、意見交換を行った概要を以下のとおりまとめております。

(1) 私たちの住む町田には、薬師池、大賀藕絲館、玉川学園のジャジャハウスなど点在し、地元コミュニティが醸成されるまちと言った魅力がたくさん詰まっている。これをみんなで大切にしていきたい。

(2) 町田の良いところは、①歴史がある ②人に優しいところ。規模の大きい神社・寺院がたくさんあり、大きな秋祭りが各所で開催されている。ただこの魅力を個々の団体でアピールするには限界もあり、地域・エリアの魅力を行政が主体となってアピールして行く必要を感じる。ローカルで魅力的な町田を全国へ浸透させていきたい。

(3) 緑地里山保全事業は、大変こころ安らぐ活動である。この活動の良さを会員及び地域住民の方々に広めて行きたい。その第一歩として緑地入口にボランティア募集看板を設置する。また素晴らしさをHP掲示版にも書き残していきたい。

(4) みどりのゆびの活動は、報告書にある通りであるが、その活動を通じて得られる体験は、なにものにも代えがたい。集いへの参加は継続していきたい。

など、当日の出席者のみなさんからコメントをいただきながら意見交換させていただきました。

## 12 閉会 高見澤議長より閉会のことば

以上の結果を明確にするために議事録署名人は次に記名する。

令和6年年9月11日

NPO 法人みどりのゆび2024年通常総会

議事録署名人 永島 直之

議事録署名人 小林 道正